

令和4年 2月 25日

公共事業の事業評価書（水産関係公共事業の事前評価書）
（令和2年3月31日公表）の一部修正について

令和元年度事業評価結果のうち、公共事業の事業評価書（水産関係公共事業の事前評価書）（令和2年3月31日公表）について、一部修正しました。詳細は、別添新旧対照表を御参照下さい。

なお、現在、掲載されている評価書は修正済みとなっています。

○令和2年度総務省点検結果の指摘を踏まえた対応：宮城県北部沿岸地区の評価の見直し

新旧対照表

(下線部分は対応部分)

対 応 後	現 行																																										
【整理番号5】	【整理番号5】																																										
<table border="1"> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #e0f2f1;">4. 事業を実施するために必要な調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(1) 地元漁業者、地元住民等との調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">宮城県漁業協同組合、牡鹿漁業協同組合、塩釜市漁業協同組合を通じて地元漁業者と調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(2) 関係都道府県、関係市町村、関係部局（隣接海岸、道路、河川、港湾、環境等）との事前調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">宮城県水産業基盤整備課、沿岸市町水産担当部局への事前周知済み</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #e0f2f1;">5. 事業の投資効果が十分見込まれること</td> </tr> <tr> <td>費用便益比 B/C:</td> <td style="text-align: center;"><u>1.41</u></td> <td>※別紙「費用対効果分析集計表」のとおり</td> </tr> </table>	4. 事業を実施するために必要な調整			(1) 地元漁業者、地元住民等との調整			宮城県漁業協同組合、牡鹿漁業協同組合、塩釜市漁業協同組合を通じて地元漁業者と調整			(2) 関係都道府県、関係市町村、関係部局（隣接海岸、道路、河川、港湾、環境等）との事前調整			宮城県水産業基盤整備課、沿岸市町水産担当部局への事前周知済み			5. 事業の投資効果が十分見込まれること			費用便益比 B/C:	<u>1.41</u>	※別紙「費用対効果分析集計表」のとおり	<table border="1"> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #e0f2f1;">4. 事業を実施するために必要な調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(1) 地元漁業者、地元住民等との調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">宮城県漁業協同組合、牡鹿漁業協同組合、塩釜市漁業協同組合を通じて地元漁業者と調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(2) 関係都道府県、関係市町村、関係部局（隣接海岸、道路、河川、港湾、環境等）との事前調整</td> </tr> <tr> <td colspan="3">宮城県水産業基盤整備課、沿岸市町水産担当部局への事前周知済み</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #e0f2f1;">5. 事業の投資効果が十分見込まれること</td> </tr> <tr> <td>費用便益比 B/C:</td> <td style="text-align: center;"><u>1.46</u></td> <td>※別紙「費用対効果分析集計表」のとおり</td> </tr> </table>	4. 事業を実施するために必要な調整			(1) 地元漁業者、地元住民等との調整			宮城県漁業協同組合、牡鹿漁業協同組合、塩釜市漁業協同組合を通じて地元漁業者と調整			(2) 関係都道府県、関係市町村、関係部局（隣接海岸、道路、河川、港湾、環境等）との事前調整			宮城県水産業基盤整備課、沿岸市町水産担当部局への事前周知済み			5. 事業の投資効果が十分見込まれること			費用便益比 B/C:	<u>1.46</u>	※別紙「費用対効果分析集計表」のとおり
4. 事業を実施するために必要な調整																																											
(1) 地元漁業者、地元住民等との調整																																											
宮城県漁業協同組合、牡鹿漁業協同組合、塩釜市漁業協同組合を通じて地元漁業者と調整																																											
(2) 関係都道府県、関係市町村、関係部局（隣接海岸、道路、河川、港湾、環境等）との事前調整																																											
宮城県水産業基盤整備課、沿岸市町水産担当部局への事前周知済み																																											
5. 事業の投資効果が十分見込まれること																																											
費用便益比 B/C:	<u>1.41</u>	※別紙「費用対効果分析集計表」のとおり																																									
4. 事業を実施するために必要な調整																																											
(1) 地元漁業者、地元住民等との調整																																											
宮城県漁業協同組合、牡鹿漁業協同組合、塩釜市漁業協同組合を通じて地元漁業者と調整																																											
(2) 関係都道府県、関係市町村、関係部局（隣接海岸、道路、河川、港湾、環境等）との事前調整																																											
宮城県水産業基盤整備課、沿岸市町水産担当部局への事前周知済み																																											
5. 事業の投資効果が十分見込まれること																																											
費用便益比 B/C:	<u>1.46</u>	※別紙「費用対効果分析集計表」のとおり																																									

費用対効果分析集計表

1 基本情報

都道府県名	宮城県	地区名	北部沿岸
事業名	水産環境整備事業	施設の耐用年数	30年

2 評価項目

	評価項目	便益額（現在価値化）	
			千円
水産物の生産性向上	①水産物生産コストの削減効果		千円
	②漁獲機会の増大効果		千円
	③漁獲可能資源の維持・培養効果	487,467	千円
	④漁獲物付加価値化の効果		千円
漁業就労環境の向上	⑤漁業就労環境の労働環境改善効果		千円
生活環境の向上	⑥生活環境の改善効果		千円
地域産業の活性化	⑦漁業外産業への効果		千円
非常時・緊急時の対処	⑧生命・財産保全・防御効果		千円
	⑨避難・救助・災害対策効果		千円
自然保全・文化の継承	⑩自然環境保全・修復効果	1,331,095	千円
	⑪景観改善効果		千円
	⑫地域文化保全・継承効果		千円
その他	⑬漁港利用者の利便性向上効果		千円
	⑭その他		千円
	計（総便益額） B	1,818,562	千円
	総費用額（現在価値化） C	1,291,435	千円
	費用便益比 B/C	1.41	

3 事業効果のうち貨幣化が困難な効果

沿岸性魚種及びアワビなどの磯根資源は若齢層から高齢層まで幅広い漁業者が利用する重要な地先資源であり、これらの維持・増大は、漁業所得の向上とともに、漁業者の高齢化が進行する現状において高齢漁業者の生業の維持にもつながり、世代間交流、技術継承の機会が保たれ、ひいては漁村の活性化が図られる。

費用対効果分析集計表

1 基本情報

都道府県名	宮城県	地区名	北部沿岸
事業名	水産環境整備事業	施設の耐用年数	30年

2 評価項目

	評価項目	便益額（現在価値化）	
			千円
水産物の生産性向上	①水産物生産コストの削減効果		千円
	②漁獲機会の増大効果		千円
	③漁獲可能資源の維持・培養効果	558,405	千円
	④漁獲物付加価値化の効果		千円
漁業就労環境の向上	⑤漁業就労環境の労働環境改善効果		千円
生活環境の向上	⑥生活環境の改善効果		千円
地域産業の活性化	⑦漁業外産業への効果		千円
非常時・緊急時の対処	⑧生命・財産保全・防御効果		千円
	⑨避難・救助・災害対策効果		千円
自然保全・文化の継承	⑩自然環境保全・修復効果	1,331,095	千円
	⑪景観改善効果		千円
	⑫地域文化保全・継承効果		千円
その他	⑬漁港利用者の利便性向上効果		千円
	⑭その他		千円
	計（総便益額） B	1,889,500	千円
	総費用額（現在価値化） C	1,291,435	千円
	費用便益比 B/C	1.46	

3 事業効果のうち貨幣化が困難な効果

沿岸性魚種及びアワビなどの磯根資源は若齢層から高齢層まで幅広い漁業者が利用する重要な地先資源であり、これらの維持・増大は、漁業所得の向上とともに、漁業者の高齢化が進行する現状において高齢漁業者の生業の維持にもつながり、世代間交流、技術継承の機会が保たれ、ひいては漁村の活性化が図られる。

【整理番号5】

宮城県北部沿岸地区 水産業基盤整備事業の効用に関する説明資料

1. 事業概要

(1) 事業目的：磯焼けが進行する県北部沿岸地域において、増殖礁を整備し、失われた藻場の創造・保全及び磯根資源の維持・増大を図る。

(2) 主要工事計画：増殖場（着定基質） A=24ha（8ha×3地区）

(3) 事業費：1,524百万円

(4) 工期：令和2年度～令和5年度

2. 総費用便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

区分	算定式	数値
総費用（現在価値化）	①	1,291,435（千円）
総便益額（現在価値化）	②	1,818,562（千円）
総費用総便益比	②÷①	1.41

(2) 総費用の総括

施設名	整備規模	事業費（千円）
増殖礁（気仙沼地区）	A=8ha	508,000
増殖礁（志津川地区）	A=8ha	508,000
増殖礁（敷津湾地区）	A=8ha	508,000
計		1,524,000
維持管理費等		0
総費用		1,524,000
現在価値化後の総費用		1,291,435

(3) 年間標準便益

効果項目	区分	年間標準便益額（千円）	効果の要因
水産物の生産性向上		29,699	①施設整備による生産量の増加効果 (1)メバル生産量の増加効果12,783千円 (2)アワビ生産量の増加効果：16,916千円
自然環境、文化の継承		81,054	①有機物除去量に相当する下水道費用：13,920千円 ④魚礁等の構造物の設置に伴う生物資源の増加による水質浄化効果：67,134千円
計		110,753	

【整理番号5】

宮城県北部沿岸地区 水産業基盤整備事業の効用に関する説明資料

1. 事業概要

(1) 事業目的：磯焼けが進行する県北部沿岸地域において、増殖礁を整備し、失われた藻場の創造・保全及び磯根資源の維持・増大を図る。

(2) 主要工事計画：増殖場（着定基質） A=24ha（8ha×3地区）

(3) 事業費：1,524百万円

(4) 工期：令和2年度～令和5年度

2. 総費用便益比の算定

(1) 総費用総便益比の総括

区分	算定式	数値
総費用（現在価値化）	①	1,291,435（千円）
総便益額（現在価値化）	②	1,889,500（千円）
総費用総便益比	②÷①	1.46

(2) 総費用の総括

施設名	整備規模	事業費（千円）
増殖礁（気仙沼地区）	A=8ha	480,000
増殖礁（志津川地区）	A=8ha	480,000
増殖礁（谷川地区）	A=8ha	480,000
計		1,440,000
維持管理費等（測量調査）		84,000
総費用		1,524,000
現在価値化後の総費用		1,291,435

(3) 年間標準便益

効果項目	区分	年間標準便益額（千円）	効果の要因
水産物の生産性向上		34,024	①施設整備による生産量の増加効果 (1)メバル生産量の増加効果17,108千円 (2)アワビ生産量の増加効果：16,916千円
自然環境、文化の継承		81,054	①有機物除去量に相当する下水道費用：13,920千円 ④魚礁等の構造物の設置に伴う生物資源の増加による水質浄化効果：67,134千円
計		115,078	

【整理番号5】

(4) 費用及び便益の現在価値算定表

評価期間	年度	割引率	デフレータ	費用 (千円)			便益 (千円)			現在価値 (千円)
				事業費 (維持管理費含む)	事業費 (税抜)	現在価値 (維持管理費含む)	水産物の生産性向上	自然環境文化の継承	計	
		①	②	③	①×②×③		④	①×④		
0	2	1.000	1.000	28,000	25,926	25,926			0	
1	3	0.962	1.000	480,000	444,444	427,350	9,701	27,018	36,719	35,307
2	4	0.925	1.000	56,000	51,852	47,940	9,701	27,018	36,719	33,949
3	5	0.889	1.000	960,000	888,889	790,219	29,699	81,054	110,753	98,459
4	6	0.855	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	94,672
5	7	0.822	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	91,031
6	8	0.790	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	87,530
7	9	0.760	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	84,163
8	10	0.731	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	80,926
9	11	0.703	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	77,814
10	12	0.676	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	74,821
11	13	0.650	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	71,943
12	14	0.625	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	69,176
13	15	0.601	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	66,515
14	16	0.577	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	63,957
15	17	0.555	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	61,497
16	18	0.534	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	59,132
17	19	0.513	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	56,858
18	20	0.494	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	54,671
19	21	0.475	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	52,568
20	22	0.456	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	50,546
21	23	0.439	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	48,602
22	24	0.422	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	46,733
23	25	0.406	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	44,935
24	26	0.390	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	43,207
25	27	0.375	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	41,545
26	28	0.361	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	39,947
27	29	0.347	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	38,411
28	30	0.333	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	36,934
29	31	0.321	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	35,513
30	32	0.308	1.000	0	0	0	29,699	81,054	110,753	34,147
31	33	0.296	1.000	0	0	0	19,998	54,036	74,034	21,948
32	34	0.285	1.000	0	0	0	19,998	54,036	74,034	21,104
計				1,524,000	1,411,111	1,291,435			計	1,818,562

※評価期間は、便益対象施設が複数ある場合、各施設の整備毎に効果が発生するものとして算定
※端数処理のため各項目の和は必ずしも合計とはならない。

【整理番号5】

(4) 費用及び便益の現在価値算定表

評価期間	年度	割引率	デフレータ	費用 (千円)			便益 (千円)			現在価値 (千円)
				事業費 (維持管理費含む)	事業費 (税抜)	現在価値 (維持管理費含む)	水産物の生産性向上	自然環境文化の継承	計	
		①	②	③	①×②×③		④	①×④		
0	2	1.000	1.000	28,000	25,926	25,926			0	
1	3	0.962	1.000	480,000	444,444	427,350	11,075	27,018	38,093	36,628
2	4	0.925	1.000	56,000	51,852	47,940	11,075	27,018	38,093	35,219
3	5	0.889	1.000	960,000	888,889	790,219	34,024	81,054	115,078	102,304
4	6	0.855	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	98,369
5	7	0.822	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	94,586
6	8	0.790	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	90,948
7	9	0.760	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	87,450
8	10	0.731	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	84,086
9	11	0.703	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	80,852
10	12	0.676	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	77,743
11	13	0.650	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	74,752
12	14	0.625	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	71,877
13	15	0.601	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	69,113
14	16	0.577	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	66,455
15	17	0.555	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	63,899
16	18	0.534	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	61,441
17	19	0.513	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	59,078
18	20	0.494	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	56,806
19	21	0.475	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	54,621
20	22	0.456	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	52,520
21	23	0.439	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	50,500
22	24	0.422	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	48,558
23	25	0.406	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	46,690
24	26	0.390	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	44,894
25	27	0.375	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	43,168
26	28	0.361	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	41,507
27	29	0.347	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	39,911
28	30	0.333	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	38,376
29	31	0.321	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	36,900
30	32	0.308	1.000	0	0	0	34,024	81,054	115,078	35,481
31	33	0.296	1.000	0	0	0	22,949	54,036	76,985	22,823
32	34	0.285	1.000	0	0	0	22,949	54,036	76,985	21,945
計				1,524,000	1,411,111	1,291,435			計	1,889,500

※評価期間は、便益対象施設が複数ある場合、各施設の整備毎に効果が発生するものとして算定
※端数処理のため各項目の和は必ずしも合計とはならない。

【整理番号5】

3. 効果額の算定方法

(1) 水産物の生産性向上

①漁獲可能資源の維持培養効果

(i)メバル生産量の増加効果【気仙沼地区】

区分	数値	単位	備考
年間の漁獲量増加	① 143.07	kg/年/基	宮城県調査、水産基盤整備事業費用対効果のガイドライン（H31年4月改訂）より
平均単価	② 600	円/kg	宮城県水産行政情報システム（魚市場水揚げ実績統計、H26～30年水揚げ実績）より算出
所得率	③ 47.3	%	第64～66次東北農林水産統計年報（H28～30、太平洋北東部漁業漁業漁業所得率（動力31未満））より引用し、3カ年平均値を使用
年間便益額	④ 40,603	円/基/年	①×②×③/100
総便益額	⑤ 4,060	千円/地区・年	④×整備個数100基/1,000

(ii)メバル生産量の増加効果【志津川地区】

区分	数値	単位	備考
年間の漁獲量増加	① 143.07	kg/年/基	宮城県調査、水産基盤整備事業費用対効果のガイドライン（H31年4月改訂）より
平均単価	② 472	円/kg	宮城県水産行政情報システム（魚市場水揚げ実績統計、H26～30年水揚げ実績）より算出
所得率	③ 47.3	%	第64～66次東北農林水産統計年報（H28～30、太平洋北東部漁業漁業所得率（動力31未満））より引用し、3カ年平均値を使用
年間便益額	④ 31,941	円/基/年	①×②×③/100
総便益額	⑤ 3,194	千円/地区・年	④×整備個数100基/1,000

(iii)メバル生産量の増加効果【鮫浦湾地区】

区分	数値	単位	備考
年間の漁獲量増加	① 143.07	kg/年/基	宮城県調査、水産基盤整備事業費用対効果のガイドライン（H31年4月改訂）より
平均単価	② 817	円/kg	宮城県水産行政情報システム（魚市場水揚げ実績統計、H26～30年水揚げ実績）より算出
所得率	③ 47.3	%	第64～66次東北農林水産統計年報（H28～30、太平洋北東部漁業漁業所得率（動力31未満））より引用し、3カ年平均値を使用
年間便益額	④ 55,288	円/基/年	①×②×③/100
総便益額	⑤ 5,529	千円/地区・年	④×整備個数100基/1,000

【整理番号5】

3. 効果額の算定方法

(1) 水産物の生産性向上

①漁獲可能資源の維持培養効果

(i)メバル生産量の増加効果【気仙沼地区】

区分	数値	単位	備考
年間の漁獲量増加	① 143.07	kg/年/基	宮城県調査、水産基盤整備事業費用対効果のガイドライン（H31年4月改訂）より ※別紙算出根拠参照
平均単価	② 600	円/kg	宮城県水産行政情報システム（魚市場水揚げ実績統計、H26～30年水揚げ実績）より算出
純利益	③ 63.3	%	島井他（2004）増殖場効果調査手法の開発-保母卵・胎内仔魚数の調査より
年間便益額	④ 54,338	円/基/年	①×②×③/100
総便益額	⑤ 5,434	千円/地区・年	④×整備個数100基/1,000

(ii)メバル生産量の増加効果【志津川地区】

区分	数値	単位	備考
年間の漁獲量増加	① 143.07	kg/年/基	宮城県調査、水産基盤整備事業費用対効果のガイドライン（H31年4月改訂）より ※別紙算出根拠参照
平均単価	② 472	円/kg	宮城県水産行政情報システム（魚市場水揚げ実績統計、H26～30年水揚げ実績）より算出
純利益	③ 63.3	%	島井他（2004）増殖場効果調査手法の開発-保母卵・胎内仔魚数の調査より
年間便益額	④ 42,746	円/基/年	①×②×③/100
総便益額	⑤ 4,275	千円/地区・年	④×整備個数100基/1,000

(iii)メバル生産量の増加効果【鮫浦湾地区】

区分	数値	単位	備考
年間の漁獲量増加	① 143.07	kg/年/基	宮城県調査、水産基盤整備事業費用対効果のガイドライン（H31年4月改訂）より ※別紙算出根拠参照
平均単価	② 817	円/kg	宮城県水産行政情報システム（魚市場水揚げ実績統計、H26～30年水揚げ実績）より算出
純利益	③ 63.3	%	島井他（2004）増殖場効果調査手法の開発-保母卵・胎内仔魚数の調査より
年間便益額	④ 73,990	円/基/年	①×②×③/100
総便益額	⑤ 7,399	千円/地区・年	④×整備個数100基/1,000

【整理番号5】

(iv) アワビ生産量の増加効果【気仙沼地区】

区分	数値	単位	備考
増産個体数	① 0.43	個/㎡	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
平均体重	② 0.227	kg/個	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
漁獲率	③ 50	%	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
増産期待量	④ 0.0488	kg/㎡	①×②×③/100
整備面積	⑤ 8	ha	
年間増加生産量	⑥ 3,904	kg/地区・年	④×⑤×10,000
平均単価	⑦ 6,679	円/kg	宮城県漁業協同組合共取取扱実績(026~30年)から算出
漁業経費	⑧ 14,864	千円	変動経費率=57% 東北農政局 農林水産統計年報(太平洋北区,3トン未満階層)から
放流経費(千円)	⑨ 5,572	千円	H31年度アワビ放流用種苗購入実績から
年間便益額(千円/年)	⑩ 5,641	千円/年	(⑥×⑦/1,000)-⑧-⑨

(v) アワビ生産量の増加効果【志津川地区】

区分	数値	単位	備考
増産個体数	① 0.7	個/㎡	宮城県中部海城総合開発事業調査報告書(S61年3月)より
平均体重	② 0.125	kg/個	宮城県中部海城総合開発事業調査報告書(S61年3月)より
漁獲率	③ 50	%	宮城県中部海城総合開発事業調査報告書(S61年3月)より
増産期待量	④ 0.0438	kg/㎡	①×②×③/100
整備面積	⑤ 8	ha	
年間増加生産量	⑥ 3,500	kg/地区・年	④×⑤×10,000
平均単価	⑦ 6,497	円/kg	宮城県漁業協同組合共取取扱実績(026~30年)から算出
漁業経費	⑧ 12,962	千円	変動経費率=57% 東北農政局 農林水産統計年報(太平洋北区,3トン未満階層)から
放流経費(千円)	⑨ 8,752	千円	H31年度アワビ放流用種苗購入実績から
年間便益額(千円/年)	⑩ 1,026	千円/年	(⑥×⑦/1,000)-⑧-⑨

(vi) アワビ生産量の増加効果【鮫浦湾地区】

区分	数値	単位	備考
増産個体数	① 0.43	個/㎡	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
平均体重	② 0.227	kg/個	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
漁獲率	③ 50	%	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
増産期待量	④ 0.0488	kg/㎡	①×②×③/100
整備面積	⑤ 8	ha	
年間増加生産量	⑥ 3,904	kg/地区・年	④×⑤×10,000
平均単価	⑦ 6,244	円/kg	宮城県漁業協同組合共取取扱実績(026~30年)から算出
漁業経費	⑧ 13,896	千円	変動経費率=57% 東北農政局 農林水産統計年報(太平洋北区,3トン未満階層)より
放流経費(千円)	⑨ 234	千円	H31年度アワビ放流用種苗購入実績から
年間便益額(千円/年)	⑩ 10,249	千円/年	(⑥×⑦/1,000)-⑧-⑨

【整理番号5】

(iv) アワビ生産量の増加効果【気仙沼地区】

区分	数値	単位	備考
増産個体数	① 0.43	個/㎡	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
平均体重	② 0.227	kg/個	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
漁獲率	③ 50	%	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
増産期待量	④ 0.0488	kg/㎡	①×②×③
整備面積	⑤ 8	ha	
年間増加生産量	⑥ 3,904	kg/地区・年	④×⑤×10,000
平均単価	⑦ 6,679	円/kg	宮城県漁業協同組合共取取扱実績(026~30年)から算出
漁業経費	⑧ 14,864	千円	変動経費率=57% 東北農政局 農林水産統計年報(太平洋北区,3トン未満階層)から
放流経費(千円)	⑨ 5,572	千円	H31年度アワビ放流用種苗購入実績から
年間便益額(千円/年)	⑩ 5,641	千円/年	(⑥×⑦/1,000)-⑧-⑨

(v) アワビ生産量の増加効果【志津川地区】

区分	数値	単位	備考
増産個体数	① 0.7	個/㎡	宮城県中部海城総合開発事業調査報告書(S61年3月)より
平均体重	② 0.125	kg/個	宮城県中部海城総合開発事業調査報告書(S61年3月)より
漁獲率	③ 50	%	宮城県中部海城総合開発事業調査報告書(S61年3月)より
増産期待量	④ 0.0438	kg/㎡	①×②×③
整備面積	⑤ 8	ha	
年間増加生産量	⑥ 3,500	kg/地区・年	④×⑤×10,000
平均単価	⑦ 6,497	円/kg	宮城県漁業協同組合共取取扱実績(026~30年)から算出
漁業経費	⑧ 12,962	千円	変動経費率=57% 東北農政局 農林水産統計年報(太平洋北区,3トン未満階層)から
放流経費(千円)	⑨ 8,752	千円	H31年度アワビ放流用種苗購入実績から
年間便益額(千円/年)	⑩ 1,026	千円/年	(⑥×⑦/1,000)-⑧-⑨

(vi) アワビ生産量の増加効果【鮫浦湾地区】

区分	数値	単位	備考
増産個体数	① 0.43	個/㎡	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
平均体重	② 0.227	kg/個	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
漁獲率	③ 50	%	陸上地区地先型増殖場造成事業調査報告書(08年3月)より
増産期待量	④ 0.0488	kg/㎡	①×②×③
整備面積	⑤ 8	ha	
年間増加生産量	⑥ 3,904	kg/地区・年	④×⑤×10,000
平均単価	⑦ 6,244	円/kg	宮城県漁業協同組合共取取扱実績(026~30年)から算出
漁業経費	⑧ 13,896	千円	変動経費率=57% 東北農政局 農林水産統計年報(太平洋北区,3トン未満階層)より
放流経費(千円)	⑨ 234	千円	H31年度アワビ放流用種苗購入実績から
年間便益額(千円/年)	⑩ 10,249	千円/年	(⑥×⑦/1,000)-⑧-⑨